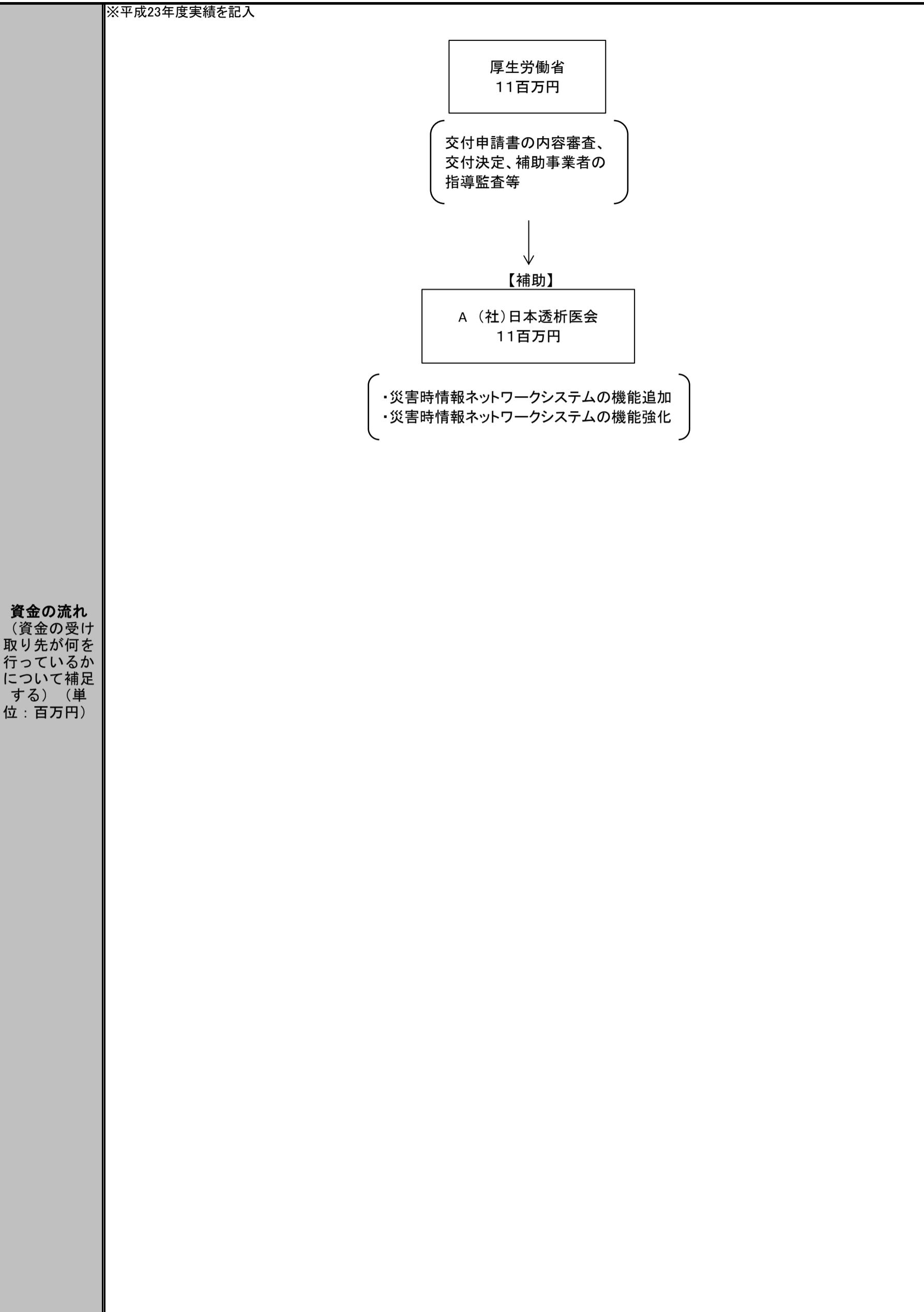


平成24年行政事業レビュー・シート (厚生労働省)

事業名	災害時情報ネットワークシステムの機能強化事業		担当部局	健康局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	疾病対策課	疾病対策課 山本 尚子		
会計区分	一般会計		施策名	難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する IV-3-2			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	厚生労働省防災業務計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災時に、(社)日本透析医会と連携を図り、災害情報ネットワークシステムを駆使して被災・避難した人工透析患者の状況把握、受入透析医療機関の確保、広域搬送の調整等において活用したところであり、ネットワークシステムの更なる機能強化を図り災害における人工透析体制の強化を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	現在の(社)日本透析医会災害情報ネットワークシステムを、受入透析医療機関情報について携帯電話でも対応可能にするとともに、地図情報との連動を図る。さらに、情報の更新時間の短縮など、システムの機能強化をする。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	当初予算			0			
	補正予算			11			
	繰越し等			0			
	計			11			
	執行額			11			
執行率(%)			100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業はネットワークシステムの整備のため、定量的な成果目標を設定することは困難である。		成果実績	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は災害時に必要な情報に関するシステムであり、定量的な活動指標の設定は困難である。		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	— ()
単位当たりコスト	-(円/件)		算出根拠	—			
平成24・25年度予算内訳		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	計	—	—				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の 資金の流れ、費目・使途	<input type="radio"/> 広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	災害時の透析患者の受入情報等を全国に伝えるためのネットワークシステムの強化であり、優先度は高い。	
	<input type="radio"/> 国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	厚生労働省防災業務計画に位置づけられている事業であり、国が実施する必要がある。	
	- 不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-	
活動実績、成果実績	<input type="radio"/> 支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	「厚生労働省防災業務計画」により、(社)日本透析医会に補助している。	
	- 単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-	
	- 受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	- 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	<input type="radio"/> 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	災害時の透析患者の状況把握等のためのネットワークシステムの強化に必要な経費について、交付申請書を審査して事業に必要なものに限定して交付決定している。	
点検結果	- 他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-	
	- 適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-	
	- 活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	- 類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	-	
	- 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
	平成23年度第3次補正予算により、災害時情報ネットワークシステムの機能強化を図ったところであり、十分な政策的効果はあった。		
予算監視・効率化チームの所見			
-	-	-	-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-	-	-
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	復興-37

※平成23年度実績を記入



A.(社)日本透析医会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	災害時情報ネットワークシステムの機能追加、機能強化に必要な経費	11			
計		11	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)日本透析医会	災害時情報ネットワークシステムの機能追加、機能強化	11		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					